

データ登録が終わったらマイナンバーカードで受診が可能です。  
(※マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには利用登録が必要です。)

# データ登録が終わったら、 マイナンバー カードで受診！

顔認証つきカードリーダー等の医療機関・薬局への導入が原則義務化されました。医療機関等への受診は、ぜひマイナンバーカードをご利用ください。



マイナンバーカードで  
受診するとメリットいっぱい！



初めての病院でも、特定健診情報や診療・薬剤情報が医師と共有できる



マイナポータルで医療費通知情報を入手でき、医療費控除が簡単に

## オンライン資格確認等システムにデータ登録が完了しているか確認する方法

### ▶ スマホ等のマイナポータル(わたしの情報)上でご確認いただけます。

被保険者資格が登録されているかを受診前にご確認ください。  
今後、システムへのデータ登録状況をお知らせする仕組みを整備予定です。

※ 登録が完了しているかどうかわからない状態で受診する場合は、  
マイナンバーカードとあわせて保険証を携行してください。



## マイナンバーカードで受診するメリット

安心

よりよい医療が受けられる！

- 特定健診や診療の情報を医師と共有でき、重複検査のリスクが少なくなります。  
※本人が同意した場合のみ。
- 薬の情報も医師・薬剤師と共有でき、重複投薬や禁忌薬剤投与のリスクも減少。  
※本人が同意した場合のみ。
- 旅行先や災害時でも、薬の情報等が連携されます。

便利

各種手続きも便利・簡単に！

- マイナポータルで医療費通知情報を入手でき医療費控除の確定申告が簡単。
- 医療費が高額な場合に申請する「限度額適用認定証」が省略できます。
- 高齢受給者証の持参も不要となります。



